

プラスチックごみを減らそう!



株式会社 平和堂
(彦根市)



HPはこちらから

取組内容

カトラリー・食品トレーの見直しによるプラごみ削減

全国的にレジ袋が有料化する前から、滋賀県では買い物時にレジ袋の無料配布をしない取組をしており、平和堂も当初から参加していました。また、令和4年度に、これまでのレジ袋無料配布中止の取組を続けるとともに、レジ袋以外のワンウェイプラスチック容器包装・製品の削減等について「しがプラスチックごみ削減行動宣言」を行い、より一層プラスチックごみの削減を進めています。

【取組①】 無料配布カトラリー類の見直し

プラスチックごみ削減の観点から店頭で無料配布しているカトラリー類の見直しを行い、ストローやフォークの配布を中止しました。

また、スプーンについては、素材を植物由来のカネカ生分解性バイオポリマー※を100%使用したものに切り替えました。この素材は幅広い環境下で優れた生分解性を有し、今まで難しかった海洋中でも生分解されるため、使い捨てプラスチックによる環境汚染問題の解決に貢献します。



植物由来のカネカ生分解性
バイオポリマー使用のスプーン

※カネカ生分解性バイオポリマー

植物油などのバイオマス为原料とし、微生物発酵プロセスによって生産されるポリマーです。

自然界の海水や土壌に存在する微生物により分解され、最終的には炭酸ガスと水になります。

【取組②】 食品トレーの見直し

毎日店内でパック詰めを行い、販売しているお肉やお魚、お惣菜の食品トレーについて、軽量化やトレーを使わないノントレー化を増やすことで、プラスチック使用量の削減に取り組んでいます。

また、店頭では食品トレー等の回収も行っており、回収されたトレーを再びトレーとして利用する“トレー to トレー”などのリサイクルにも積極的に取り組んでいます。



軽量化されたトレー



ノントレー化された商品



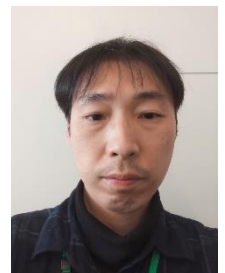
店頭回収ボックス

株式会社 平和堂

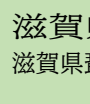
〒522-0054 滋賀県彦根市西今町1番地
Tel:0749-23-3150 Fax:0749-23-3118
HP : <https://www.heiwado.jp/>

事業内容: 食料品・衣料品・住居関連品等の総合小売業

平和堂では 2005 年に環境方針を策定して様々な環境保全活動に取り組んできました。今回のご紹介以外にも詰め替え商品など環境配慮型商品の販売拡大や平和堂こだわりブランド「E-WA!」の容器包装の見直しなどに取り組んでいます。平和堂の取組は「平和堂レポート」にも記載していますので、ぜひご覧ください。 URL:<https://www.heiwado.jp/hr/report>



サステナビリティ推進室
濱崎 篤彦さん



滋賀県のプラスチックごみ削減の取組等に関するお問合せ
滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845